

市報

やまぐち

昭和58年

9月1日

No. 867

人の動き(8月1日現在)

人口	117,716	(-61)
男	56,557	(-23)
女	61,159	(-38)
世帯数	40,857	(-45)
() 内は前月との比較		

発行 山口市役所
編集 企画部広報課
印刷 高田印刷



暑い真夏が過ぎ、稲田を渡る風はもう秋の気配です。

ふるさとまつりも約10万個のちょうちんと日本一の山笠で、盛り上がりました。

また、山口サッカークラブが全国大会で、準優勝の栄を勝ち取ったのもうれしい話題でした。

仁保地区のぶどう園では、巨峰が大きなツブをつけた濃紫の房から甘ずっぱい香りを園内いっぱい

に漂わせています。

農業技術の進歩により、一年中野菜や果物が食べられるようになり、ややもすると季節感がうすれていますが、旬のものはいいものです。これから栗、柿などが出回り、果物の美味しい季節になりました。

食欲の秋、スポーツの秋、芸術の秋です。さわやかに秋を過ごしたいものです。

園内に漂う 初秋の香り

ぶどうの出荷、まっ盛り

住みよいまちの基礎づくり 下水道、市街地の供用区域拡大へ

下水道は、私たちの生活の中から出てくる汚れた水をきれいにしたり、雨水などの水を良くする施設で、快適な生活のためにはなくてはならないものです。九月十日は「全国下水道促進デー」です。そこで、今回は、山口市の下水道事業について、その役割を紹介いたします。

一の坂川中継ポンプ場に着工

山口市の公共下水道事業は、昭和四十八年度に事業を開始して以来、重点施策として山口市浄水センター、中継ポンプ場や市街地の整備にとりかかり、昭和五十六年十二月には湯田地区を中心に一部供用を開始しました。

勢ぞいの湯田温泉街の供用区域の拡大へと進みます。山口市では、一日でも早く、市民の皆さまに下水道を利用していただけよう努力しています。

生活環境をよりよくするために

下水道は、川や水路に雨水などがたまるないようにする役割をもっています。また、便所を水洗化することによって、し尿は下水道の中へ他の汚れた水とともに運ばれ、下水処理場でふたたびきれいな水にしていけます。

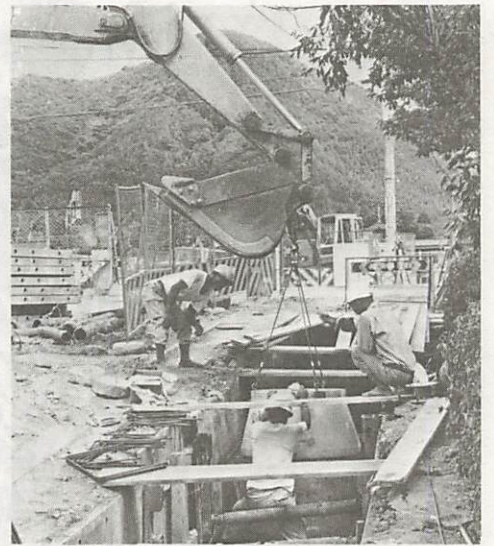
水はつねに循環しています

川や湖からくみ上げられたきれいな水は、私たちの生活や産業のいとなみの中で使われ、そして捨てられ、捨てられた水はふたたび川や海に流れこみ、そこからまた水がくみあげられます。これを水の循環といっています。

下水道は、この循環の中で汚れた水をきれいにし、川や海にもどすという大切な役割をもっています。

供用開始した地域では 水洗化をすみやかに

下水を運ぶ方式には合流式と分流式の二種類があり、山口市の場合は汚水と雨水をそれぞれ別の管で運ぶ分流式です。下水管はこう配を利用して下水を運ぶしくみになっていますが、下水管をうめる場所が地面よりあまり深くなりすぎると清掃や修理が難しくなります。そこで、ポンプ場を設けて下水をくみ上げ、下水の水位を高くして下流へ運びます。下水管やポンプ場を通して山口市浄水センターに運びこまれた下水は沈砂池（大きなごみ、



総事業費約137億円の公共下水道。ヒューム管、マンホールの設置工事などが進んでいます。（8月22日後河原で）

小石、砂を除く）から最初沈でん池、エアレーションタンク（空気をふきこみ、汚水の中の微生物の働きをよくして、きれいにする）、そして、最終沈でん池（二次処理）、消毒設備（上ずみ水を消毒滅菌して川に放流）などの施設を通りぬける間に、しだいにきれいな水に生れかわっていきます。

このようにして私たちの家庭から出る汚れた水は、処理場に運ばれてきれいな水になり、川や海に流されます。そのためには、下水管を地下

山口市浄水センター 施設見学のご案内

下水道促進デーにともない、次により山口市浄水センターの施設をご案内しますのでご利用ください。

◇ 期間 九月十二日から九月十四日まで、午前九時から午後四時。

◇ 申し込み 九月十日までに、山口市浄水センター（☎25118469）へご連絡ください。



本廣 助 役

助役に本廣正義氏を再任

八月二十六日に臨時市議会

が開かれ、八月三十一日に任期満了となる本廣正義助役の再任について、同氏を助役に再任することに同意を得ました。

本廣助役は九月一日付で発令されます。

このようにして私たちの家庭から出る汚れた水は、処理場に運ばれてきれいな水になり、川や海に流されます。

このようにして私たちの家庭から出る汚れた水は、処理場に運ばれてきれいな水になり、川や海に流されます。

9月14日・市民会館 市老人福祉大会

講演もあります

今年、老人福祉法制定二十周年を記念する年にあたります。あわせて「敬老の日」を迎え、老人福祉についての関心と理解を深め、お年寄り自らの生活の向上に努めてもらおうと第十七回山口市老人福祉大会が次のとおり開かれます。

みなさん誘い合ってご参加ください。

○日時 九月十四日午前十一時三十分から一時十五分まで（午前八時三十分から受付）

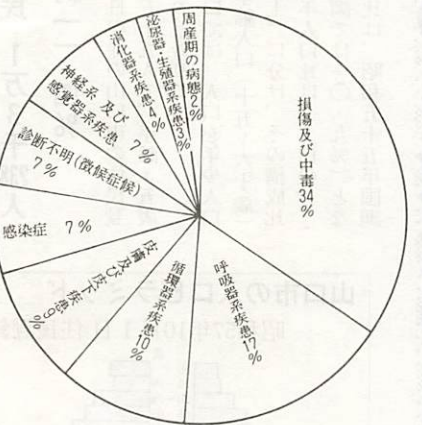
○場所 市民会館大ホール
大会後、玄濟寺前住職、藏重鐵州先生の講演が行われます。

引き続き午後〇時四十分から老人クラブ会員による楽しい演芸大会が午後二時四十分まで行われます。

◇ 午前九時から午後二時三十分まで、市民会館ロビーで、老人クラブ会員製作の作品展即売会も開かれます。

救急患者疾患別分類

(山口市医師会、昨年9月調査)



お互いに日ごろから自分の健康は自分で、家族の健康は家族で守り、また、いざという時のために、家庭でできる正しい応

自分の健康は自分で守ろう

救急患者 (二〇一人)

- 応急手当を学んでおき、簡単な手当は自分でできるようしておく。
- ホームドクター(かかりつけの医師)をもっておく。
- 緊急以外は診療時間内に受診するよう心がける。
- 休日や夜間の急病は、落ちついてホームドクターや当番医に相談する。
- 新聞、広報紙などで休日当番

非救急患者 (二四二人)

りますと、(別表参照) それによ

救急出動し、迅速に傷病者の搬送に当る救急隊員



9月9日 救急の日

救急車の的確な利用が望まれます

最近交通事故を初めとして、さまざまな災害が発生しています。そこで、救急医療と救急業務の正しい理解と認識を深めるために、九月九日を「救急の日」とし、この日を含めて九月五日から十一日までの一週間を「救急医療週間」と定められました。この機会に、健康管理と救急業務について考えてみましょう。

診療時間内の受診に努めよう

自分の健康に留意し、救急車の利用を最少限にするには、平素から次のことに気をつけることも必要です。

- 応急手当を学んでおき、簡単な手当は自分でできるようしておく。
- ホームドクター(かかりつけの医師)をもっておく。
- 緊急以外は診療時間内に受診するよう心がける。
- 休日や夜間の急病は、落ちついてホームドクターや当番医に相談する。
- 新聞、広報紙などで休日当番

早期に病気をなおすよう心がけよう

医を確かめておく。早期に病気をなおすよう心がけよう

「救急とは考えがたい患者さんもあり、また、もう少し早く処置を受けておられれば、これほどひどくならなかっただろうと思われる患者さんなど、種々の疾病の患者さんが受診されていることが判明した。時間外の救急患者さんの受診された病、病院は四十四施設で、九月十一日の土曜日だけでも二十三施設の病医院の対応があった。受診患者さんの人数は、一週間のべ二百四十三人で、うち救急と考えられる患者さんは百一人、どうも救急とは考えられない非救急の患者さんは百四十二人で、六対四の割合で非救急の患者さんが多い」と報告されています。

また、市医師会では、「一般家庭においても、早目に適切な処置をなされることが、今後さらに必要なことと思われる」と言っておられます。

救急車の利用心得

- 一刻を争う緊急時が発生した時は119番をダイヤルし、次のことを簡潔明瞭に知らせるようにならねばなりません。
- 救急事故現場の所在、目標。
- どのような事故か。
- 傷病者の数、性別、年齢。
- 傷病者はどのような容態、状況か。

募集

目で見る市政 動くふるさと教室

初秋の一日をかけて、市内の施設めぐりをしてみませんか。

「動くふるさと教室」は、今年で二年目をむかえます。日ごろ、市民として訪れる機会のない市の施設を見て、市政への理解を深めてもらうため、「動くふるさと教室」を実施し、その参加者を次のとおり募集します。

今年度は市南部の海、北部の森をコースに組み入れ、貸切の市営バスで次の施設をご案内します。ふるつてご参加ください。

○日時 九月二十八日(水曜日)、九月二十九日(木曜日)の二回

○訪問施設 市役所前(午前九時集合) 終末処理場 環境センター 潮寿荘(昼食) 南部運動広場 浄明苑 歴史の道(萩往還・茶屋跡) 二一世紀の森(森林学習展示館・夏木原キャンプ場) 市役所前(午後四時解散)

○参加資格 二十歳以上の市民

○募集人員 両日とも、それぞれ五十人(定員になり次第締め切り)

○参加料 無料。ただし、昼食代として五百円を当日いただきます。

○申し込み 九月十七日(土曜日)までにハガキに住所、氏名、年齢、電話番号、職業、参加希望日(九月二十八日か二十九日のどちらか)を記入して、〒753 山口市亀山町2-1市広報課「動くふるさと教室」係(☎22-4111)へお申し込みください。たくさんの方の参加をお待ちしています。



施設を見学している人たちが 昨年の動くふるさと教室で



青空のもと、さわやかな交歓会 (昨年10月、県陸上競技場で行われた市福祉体育大会でのボール運びリレー)

「敬老の日(九月十五日)・老人福祉週間(九月十五日～二十一日)」の運動は、昭和二十六年以来、広く国民的行事として行われていきます。
現在、我が国の六十五歳以上のお年寄り、一千万円を超え、人口の約九%を占めています。
しかも、お年寄りの人口は、今後ますます増えることが予想され、国民一人ひとりが老人の福祉を自分の問題として、真剣に受けとめ、関心と理解を深め、協力していくことが望まれます。
そこで、今回は、山口市の人口動態や老人福祉の現況などをたずねてみました。

65歳以上の市民 1万3千238人

全市民の約一一・四%

昭和五十七年十月一日現在の山口市の住民登録人口は、十一万六千五百五十五人で、年齢(五歳階級)別人口は、下表のとおりです。
通常、年齢構成別人口では、人口を年少人口(〇～十四歳)、生産年齢人口(十五～六十歳)老年人口(六十五歳以上)に分け、その構成比が出され、山口市の老年人口比は全人口の二・四%(昭和五十五年国調では一〇・九%)となつています。この構成比は、昭和五十五年国調

9月15日敬老の日 進めよう三世代の交流

の山口県平均一・六%より低いが、全国平均の九・一%や都市部の九・八%、徳山市の九・

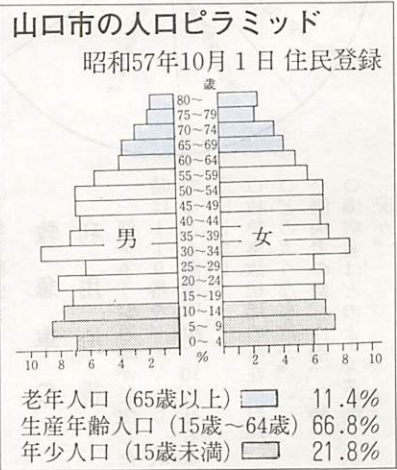
三%に比べると、かなり高い率となつています。
また、今年五月一日現在の市内の六十五歳以上のひとり暮らしのお年寄りは八六一人、自宅での寝たきり老人は二三七人おられます。

老人福祉の推進

四つの柱を掲げて

高齢化社会の進行に対応し、市では、高齢者の生きがい対策、在宅対策、保健医療対策、老人敬愛運動の四つの柱を掲げ、福祉課や衛生課、保険年金課などで次のような事業を実施しています。

- 生きがい対策事業
 - 社会活動への参加促進
 - 老人クラブ活動の助長
 - 老人スポーツの普及
- 生活環境の整備
 - 日常生活用具等の給付
 - 老人居室整備資金の貸付け
- 保健医療対策の充実
 - 健康管理の拡充



山とるるどるる



宮野 平野 二蕉庵紫香句碑

雪舟庭で知られる宮野平野の常栄寺の参道に、俳匠二蕉庵紫香の句碑がある。
句碑には、二蕉庵の辞世の句といわれる「もみぢして落

葉して呵々朽は可南」の句が刻まれている。
二蕉庵は、旧派の俳匠で、大正元年十月、「防長俳壇」に登場する。本名は鎌田三伯といひ、きわめて逸話の多い伝説的人物として知られる。初め幕府に仕えていた漢方医であったが、戊辰の役後、諸国を放浪し、日露戦争の前後、かつての敵国・長州山口にやってきて、塾を開き漢籍を教えるかたわら、俳句の手ほどきなどをした。
二蕉庵は、毎週、防長新聞の選句に熱中し、大正八年一月十一日、八十二歳で宮野桜島の仮寓で死去した。翌九年仲秋、門人たちの手により前述の句碑が建立された。
宮野俳句会では、俳匠・二蕉庵紫香を偲び、十一月の第一土曜日または日曜日に、記念句会を催している。



「私たちのまち山口」

鴻南中の目の体操



市では、毎週日曜日午前十一時五十分から五十分間、TBSテレビで「私たちのまち山口」を放映しています。
九月四日から十月二日の毎日曜日は鴻南中学校の目の体操を中心とした健康安全委員会の活動や地下道の清掃を中心とした美化委員会の活動の様態を五回にわたって紹介します。

(5)



約1,200人の観衆が見守る中で行われたミス山口・ミス七夕コンテスト。2次審査は10人で、ミス山口3人を競いました

ミス山口・ミス七夕決まる 新コンパニオンに温かいご支援を

「ミス山口に伊達さん
羽山さん、岡本さん」

山口七夕ちようちん祭りの行事の一つとして、八月六日、市役所前の特設ステージでミス山口・ミス七夕コンテストが行われ、八十四人の応募者の中から、次のミス山口(三人)とミス七夕(七人)が決まりました。(敬称略、カッコ内は年齢、住所、勤務先)

■ミス山口 △伊達悦子(18・中市町・ちまきや) △羽山和子(22・下市町・新山口いすゞモーター) △岡本和美(20・天花・西日本相互銀行)
■ミス七夕 △増野晴美(18・宮野・山口信用金庫) △村岡美佐子(19・中市町・ちまきや) △豊田敦子(21・宮野・山口女子大四年) △岩山由美

「ふるさとまつりや観光
山口のコンパニオン役」

ミス山口・ミス七夕の在任期間は二年です。山口市観光協会からの派遣要請により、観光行事や各種の記念大会や物産展などに、コンパニオンとして活躍されます。

一昨年、初代のミス山口・ミス七夕が誕生し、二年間で、四十六行事(延べ九十一人)に参加し、大会の盛り上げにご尽力いただきました。二代目のミス山口・ミス七夕の皆さんも、今後、その任務に当たられます。市民の皆さんも、ミス山口・ミス七夕のご活躍に温かいご支援をお願いします。早速、交通安全啓蒙などに協力されています。

- 健康手帳の交付
- 健康教育・健康相談・健康診査・訪問指導
- 老人医療の給付
- 機能回復訓練対策の推進
- 老人敬愛運動の推進
- 高齢者への記念品贈呈
- 敬老金の支給
- 敬愛運動推進協力校への助成
- 市営バス敬老優待乗車証交付

各事業の詳細は、市福祉課へ。また、九月は各地で敬老行事が行われます。交通安全にも温かいご配慮をお願いします。

私の生きがい

花の心を大切にしたい



藤井 信夫さん
(宮野上恋路)

宮野上恋路の藤井信夫さん。明治三十八年六月五日生まれで満七十八歳。現在も五十坪の田んぼの耕作や盆栽・花づくりと

忙しい毎日を送られています。農業一途の人生。土を愛し、作物を育てることを生きがいとされ、とりわけ、花を育てる心を大切にされ、「花の心は正直な心にも通じ、花に水を与えれば、無言ながらも元気な生育で答え、水を与えないでいると枯れてしまう」と話されます。宮野地区では、現在、花いっぱい運動が進められており、藤

井さんは、その推進役として、種のおっせんや苗の栽培、配布に当たられ、自宅の畑には、約四千本の葉ボタンの苗がふせられています。

園芸雑誌や農業雑誌などの読書に、毎日二時間当てられる藤井さんの夢は、一人でも多くの人に「花づくり」を経験してもらうこと。花の心がわかる同志をふやすこととので、宮野地区では、二十数年も民生委員をされ、「自転車のおじさん」と呼ばれています。家族はお奥さん・長男夫婦・孫二人の六人



山口岳風会 名田島教場

「少年老い易く学成り難し一寸の光陰軽んず可からず未だ覚めず池塘春草の夢階前の梧葉已に秋声」

教倉名田島のほぼ真ん中に位置する名田島公民館から、朱熹の作でよく知られている「偶成」の詩が朗々と吟じられています。名田島公民館に趣味講座として詩吟の会が発足したのは、昭和四十五年。以来、十三年、社団法人日本詩吟学院岳風会認可・山口岳風会の吉松秀岳先生(本名・敏男、79、秋穂二島)の指導のもと、

五段以上の吟士・十二人を擁す会として、活発な吟行や交流活動が行われています。練習日は、毎週日曜日。午後八時から約二時間。会員は、現在二十人。事務局長の中村光風さん(本名・敏夫、51)に会員の動向を伺うと、「多い時は三十二人いた」と話され、当初からの会員で会長の佐伯久風さん(本名・久夫、57)は「その頃は、今以上に全国大会や地方大会に出場



したものです」と述べられる。吉松秀岳先生の指導重点是、「吟道は、気を養うの道なり。……。気は以って養わざるべからず……。」という吟道精神で「氣迫」「詩情」「吟詠態度」の三点。尺八やコンダクター、調子笛、テブレコーダーなどを駆使して指導されています。中村光風さんの義父・中村若山さん(本名・実、73)は、「入会前は、我流でやっていたが、大会が迫ると、息子が先生です」と語られ、河村康山さん(本名・康子、39)や吉松芳風さん(本名・ヨシ子、52)も、「会で若い人や年配の人のいろんな話が聞けるのも楽しい」と語られ、親子や世代間の交流にも役立っているようです。また、「前々から詩吟に興味をもっていた」と言われる柏村興治さん(43)は、入会一年半で二段になられています。会費は月千五百円

山口クラブ健闘(準優勝)

全国少年サッカー大会

うだるような蒸し暑さの中で山口サッカークラブのイレブンたちは、汗みどろになり、サッカーボールを追って、元気いっぱいプレーを展開しました。八月一日から六日まで、「第七回全日本少年サッカー大会」が、東京で開かれ、県代表とし



て山口クラブが出場しました。山口クラブは、予選リーグを四勝一引き分けの好成績で勝ち進み、決勝トーナメント、準々決勝と快進撃を続け、準決勝では、みごとな逆転勝ちをおさめました。決勝戦では、清水FC(静岡)と対戦し、優勝はのがしたものの、善戦し県勢チーム初の準優勝に輝きました。

同クラブの監督・藤野正雄さん(36)は、「豊富な練習量、優秀なコーチ、子どもたちの家庭の理解にも恵まれ、ここまでやれました。準優勝の栄誉を心の糧として、これから子どもたちの日常生活にいかし、がんばってほしい」と、話していました。

ふるさと山口

このたび、佐山地区では旧遠波村(現在の鳩岡と遠波)の『遠波区史』(B5版・144頁)を出版しました。その趣旨は、郷土の発展とその歴史を区民お互いの力で、よりよく育てていくことを念願して発起されたものです。また、今後もの区の事業や行事などの記録が、毎年、累積されていくよう、これからの区総代が在任中の重要事項の記録を書き加えることも遠波区の会議で決められました。

戦中戦後の農村の様子、住居と人口の移り変わり、人物伝、河内神社や五穀神・観音堂の由来などです。この出版により、活字で私たちの子孫に歴史を伝えることができます。(山田昭子 モニター記) 写真は区史出版経緯を説明される佐々木茂さん



地元の歴史を伝える

佐山遠波区史が出版

山口文化バスの会 下関市へ史跡めぐり

- 期日 9月25日(日) (小雨決行)
- コース 市民会館小ホール入口(午前8時30分出発)ー中国自動車道ー東行庵(高杉晋作ゆかりの地)ー住吉神社(長門国一の宮)ー昼食ー桜山神社ー亀山八幡宮(維新の史跡)ー春帆桜(日清戦役史跡)ー山口(午後5時着)
- 募集人員 120人(定員になり次第締め切り)
- 会費(昼食代を含む) 大人4,000円、子供・身障者3,000円
- 講師 郷土史家 内田 伸氏
- 申し込み 9月10日までに、山口文化バスの会事務局(市交通局内②2-2555)へ

おかあさんの読書感想文募集

- 応募資格 県内に在住する女性(学生・生徒を除く)
- 課題図書 『再見北京』(南條純子著) 『慶州ナザレ園』(上坂冬子著) 『中学生は宇宙人』(望月一宏著) 『夏の朶』(佐多稲子著) 『夢の壁』(加藤幸子著) 『勇者は語らず』(城山三郎著) 『業苦・崖の下』(嘉村儀多著) 『天の夕顔』(中河与一著) 『光の消えた日』(いぬいとみこ著) 『家族』(山口瞳著)
- 字数 400字詰め原稿用紙5枚程度
- 応募期間 9月16日まで
- 応募方法 1人1点。応募作品に、題名、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記し、県立図書館「おかあさんの読書感想文コンクール」係(〒753 山口市大字後河原松栢150-1 ②24-2111)へ

県民大学講座受講生募集

- テーマ ふるさとに生きる女性たちー防長女性を考えるー
- 日時 10月1日~11月26日(全5回) 午後1時30分~3時30分
- 場所 県生涯教育センター
- 講座内容 教育をめぐって・10月1日、労働をめぐって・10月15日、婚姻をめぐって・11月5日、生活文化をめぐって・11月19日、シンポジウム「ふるさとに生きる」・11月26日
- 会費 1,500円(1講座のみ500円)
- 募集人員 70人(定員になり次第締め切り)
- 申込期限 9月25日まで
- 申し込み 〈ハガキ〉山口女子大学校友会事務局(〒753 桜島三丁目2-1)へ 〈電話〉25-7485へ、毎週水・金曜日の午前11時~午後3時

無料レントゲン検診

次のとおり、レントゲン検診車が巡回します。都合のよい場所で受けてください。対象は15歳以上の市民です。ただし、学校、職場、病院などで定期検診を受ける人と妊婦は除きます。

嘉川地区

月日	時間	場所
9月20日 (火)	9:40~10:10	高根 公会堂
	10:20~10:50	今津 興進小学校
	11:00~11:30	東今津 益富文治宅前
	13:20~13:50	寄江 岡藤新平宅前
9月21日 (水)	14:00~14:30	深溝 公会堂前
	14:40~15:10	今井 松永丈助宅前
	9:30~9:50	西本郷 西村泰夫宅前
	10:00~10:30	宮の原 林正清宅前
9月22日 (木)	10:40~11:10	積古屋 桂涼子宅前
	11:20~11:50	赤坂 浄福寺遊園地
	13:20~13:50	原条 公会堂東バイパス下

佐山地区

月日	時間	場所
9月22日 (木)	14:10~14:30	中田畑 公会堂前
	9:20~9:40	干見折 福田耕作宅前
	9:50~10:20	免地 藤井好春宅前
	10:30~11:00	上嘉川 田辺一真宅前
	11:10~11:40	原 バイパス下野村達夫宅前
	13:20~14:00	嘉川公民館前
9月28日 (水)	14:10~14:40	高見 浅原一夫宅前
	14:50~15:10	相原 漁協前
	10:00~10:30	由良 本由良駅前
	10:40~11:10	須川 公会堂前
	11:20~11:50	佐山 吹上バス停横
	13:30~14:00	佐山東 公会堂前
9月29日 (木)	14:10~14:40	小路 原田一夫宅前
	10:00~10:30	新地 大黒屋宅前
	10:40~11:10	渚 公会堂前
	11:20~11:50	遠波 公会堂前
	13:30~14:00	鳩岡 公会堂前
	14:10~14:40	佐山出張所

鷲流狂言の保持者 梶山亀久男さん死去

毛利藩狂言師春日家の流れをくむ、県指定無形文化財、山口鷲流狂言保持者の梶山亀久男(かじやま・きくお58)さん(吉敷上東)が9日、亡くなられました。梶山さんが鷲流狂言保存会に入ったのは十七年前、持ち前の練習熱心さで、めきめきと腕を上げ、五十三



鷲流狂言の曲を演じる生前の梶山さん

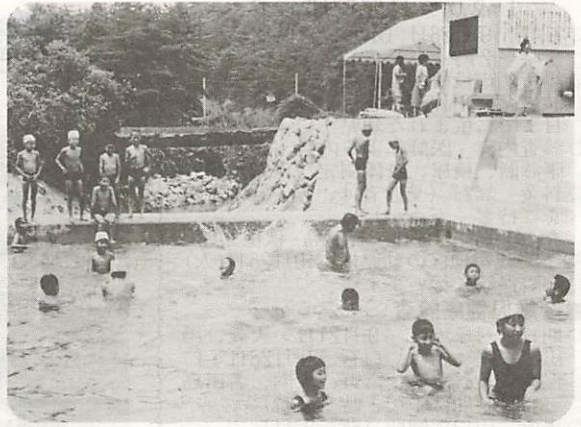
年三月に保持者の認定を受けられました。保存会の中心的存在として、後継者の指導に当たられていた、梶山さんの突然の死は大変惜しまれます。

(7)



△涼を求めて、福寿園でソーメン流し
老人ホーム福寿園では8月11日、手作りのソーメン流しを楽しんだ。このソーメン流しは、暑さで食の進まないお年寄りにと計画されたもので、昼のひとときに涼を求めて、楽しくあじわった。

▷河川プール完成、元気に水しぶき
小鯖穂畑に河川プールが、八月十二日完成した。このプールは、幅八・三メートル、長さ二十メートル。小・中学生約五十人が、元気に水しぶきを上げ、完成を祝った。



◁美濃ヶ浜に、多くの入浴客でにぎわった。砂浜は防災だけでなく、海と人との触れあいを考えた階段式工法で進められる予定。
護岸整備事業の進む美濃ヶ浜海岸(秋穂二島)は、この夏海水浴客でにぎわった。砂浜は防災だけでなく、海と人との触れあいを考えた階段式工法で進められる予定。



△華やかにパレード、青春の文化祭
「全国高等学校総合文化祭」が、山口市を中心に8月2日から3日間、全国から8,500人が参加して開かれた。「友情・創造・かがやけ青春」をスローガンに、市民会館など8会場で文化の祭典をくり広げた。

▷通水開始で、水不足解消
大歳朝田の山口・小郡地域広域水道企業団では八月二日、待望の一部給水を開始した。供給能力は、一日一万二千トンを南部地区など水不足が解消される。



小郡地域広域水道企業団
給水開始式



同和問題を考える

同和問題を解決していくためには、国民の一人ひとりが同和問題と自分とのかかわりを考え、同和問題解決のために自分ができることを実行に移すことが大切です。このことは、同和問題の解決が国民的課題であるといわれるもので、国民全体の問題として取り組むことにより、同和問題の真の解決をめざそうとするものです。
さきに、山口県が行った「同和問題」に関する県民の意識調査の結果でも、「同和問題」は「同和地区」の人たちだけの問題で、自分とはかわりがない問題であるかと思う」としたものが一九・五%であるのに対して、「同和問題」は「同和地区」の人たちだけの問題ではなく、自分自身とも強いかかわりをもつ問題であるかと思う」としたものが二・三・一%でやや多いが、「回答なし」が四六・五%もあり無関心と考えられるので「同



同和問題を考える

同和問題と私とのかかわり(1)

—国民的課題として—

私たちは今、この問題を冷静にうけとめ、国民的課題として、同和問題とのかかわりを考え、問題解決にむかって進まなければなりません。

「同和問題」を自分自身の問題と考えているものはそう多くはありません。
「同和对策特別措置法」が施行されて十三年、「地域改善対策特別措置法」施行二年目を経過しようとしていいます。同和对策協議会の意見具申で、「十三年間にわたる同和関係施策の推進によって地域住民の生活状況の改善向上にはみらるべきものがあり、また国民の同和問題に関する理解度も高まってきている」とし、又反面「同和問題は、永年にわたる日本社会の歴史的発展の過程において形成されたものであるだけに相当な努力をしない限りにおいては容易に解決し得ず、その真の解決を目指すためには国民の理解と協力が何より望まれるものである」とし、さらに「結婚や、就職等に当たつての国民の理解は進んできたものの、同和問題が国民的課題であるという認識はいまだ徹底せず、同和関係者の人生の門出であるべき結婚や就職等に際しての差別は残念ながら依然として跡を絶っていない状況にある」と。

同和問題を解決していくためには、国民の一人ひとりが同和問題と自分とのかかわりを考え、同和問題解決のために自分ができることを実行に移すことが大切です。このことは、同和問題の解決が国民的課題であるといわれるもので、国民全体の問題として取り組むことにより、同和問題の真の解決をめざそうとするものです。
さきに、山口県が行った「同和問題」に関する県民の意識調査の結果でも、「同和問題」は「同和地区」の人たちだけの問題で、自分とはかわりがない問題であるかと思う」としたものが一九・五%であるのに対して、「同和問題」は「同和地区」の人たちだけの問題ではなく、自分自身とも強いかかわりをもつ問題であるかと思う」としたものが二・三・一%でやや多いが、「回答なし」が四六・五%もあり無関心と考えられるので「同

同和問題を解決していくためには、国民の一人ひとりが同和問題と自分とのかかわりを考え、同和問題解決のために自分ができることを実行に移すことが大切です。このことは、同和問題の解決が国民的課題であるといわれるもので、国民全体の問題として取り組むことにより、同和問題の真の解決をめざそうとするものです。
さきに、山口県が行った「同和問題」に関する県民の意識調査の結果でも、「同和問題」は「同和地区」の人たちだけの問題で、自分とはかわりがない問題であるかと思う」としたものが一九・五%であるのに対して、「同和問題」は「同和地区」の人たちだけの問題ではなく、自分自身とも強いかかわりをもつ問題であるかと思う」としたものが二・三・一%でやや多いが、「回答なし」が四六・五%もあり無関心と考えられるので「同

台風に向けてしつかりと アンテナ、看板、樹木など

電気災害 事故防止

九月を迎え、台風がひと暴れする季節になりました。台風による被害は、稲作や家屋、道路、河川だけでなく、電線が切れるなど停電事故や感電事故を引き起こします。

台風シーズン前に、次のことを注意しましょう。

■「台風がくる前に」
テレビアンテナ、看板、煙突などは、しっかり取り付け

■電線が切れたり、物が触れている時は、すぐ中国電力山口営業所(☎22-4321)または小郡営業所(☎21-0083)へ連絡しましょう

■樹木や雨どいが電線に触れそうになったらいませんか
■危険と思われるところは早目に補強しましょう
〈台風が去ったあと〉
■アンテナや樹木が電線に触れていないか、屋外をよく見ましょう



屋根の上に取り付けられているテレビアンテナ。台風を受けやすいので特に注意が必要です

1歳6ヵ月児健康診査

- 日時 9月28日(水) 受付時間は午後1時~2時
 - 場所 市役所内市民ホール
 - 該当児 昭和57年3月1日から3月31日まで生まれた幼児
 - 診査内容 医師による内科・歯科の健康診断、検尿、身体測定、保健指導
 - 料金 無料(受診者は、母子健康手帳をご持参ください)
- なお、嘉川・佐山・名田島・秋穂二島・陶・鑄銭司地区の幼児は、10月25日(火)に陶隣保健館で行います。

■3歳児健康診査

- 期日・対象地区 9月21日・大歳、湯田、平川、吉敷、白石、9月28日・仁保、大殿、小鯖、宮野、大内、名田島(受付時間は午後1時~2時)
- 場所 山口保健所(葵二丁目)
- 該当児 昭和55年9月生まれ幼児と過去の未受診者で4歳未満の幼児
- 料金 無料(受診者は、母子健康手帳をご持参ください)

■一般健康診査(40歳以上の市民)

- 期日・場所 9月13日(火)市役所内市民ホール、14日(水)市医師会山口管理センター
- 受付時間 午後1時~1時30分
- 診査内容 問診、身体計測、理学的検査、血圧測定、検尿
- 料金 100円
- 注意事項 対象者は診察しやすい服装でおいでください。(対象者のうち、現在通院加療中の方は除きます)
- 申し込み 市衛生課(☎22-4111)へ(当日の申し込みもできます)

■心身障害児療育相談会

- 県心身障害児総合療育システムの一環として、市内に居住している障害児とその保護者を対象に、次のとおり相談会が開かれます。(母子健康手帳を持参下さい)
- 日時 9月21日(水) 午後1時~3時
 - 場所 中央児童相談所(大内御堀)
 - 相談担当者 小児科(三浦敏男・県立中央病院副院長)、精神科(小林茂・精神衛生センター所長)、整形外科(開地逸郎・鼓ヶ浦整肢学園園長)、言語障害(熊野汎美・白石小学校教諭)、機能回復訓練(久保裕・県身体障害者福祉センター指導係長)、保健衛生(山口保健所・市衛生課保健婦)、心理判定(中央児童相談所心理判定員)、生活福祉(市福祉課・家庭児童相談室職員)
 - 申し込み 9月12日までに、市福祉課(☎22-4111)へ

お知らせ

**9月1日~9月30日
家出少年発見保護月間**

例年夏休みあけの九月になると、「遊びぐせ」「学校ぐらい」「親子間の不和」など、少年の家出が多くなります。少年の家出をなくすために、次のことを心がけましょう。

■地域ぐるみで、愛情をもって子供たちに接しましょう

**宅地開発の井戸水
水質検査で確認を**

市内各地で宅地開発が行われていますが、それに伴って飲料水を井戸水にたよっている場合に、その水質をめぐるとラブル

■子供の悩みを真剣に聞いてやり、親子の対話を深めましょう

■明るい家庭づくり、環境づくりに努めましょう

■また、家出や非行などの深みに、はまらないうちに早く警察に相談しましょう。

移動援護相談会

戦没者遺族、旧軍人、軍属、準軍属の皆さんのために、次により相談会が開かれます。

なお、当日は県援護老人課の担当職員が相談に応じます。

○日時 九月二十二日(木) 午前10時~午後3時

○場所 市役所内市民ホール

○相談内容 恩給、扶助料、障害年金、遺族年金など

○当日来られない方は、直接県援護老人課(滝町一丁目 ☎22-3111)へ、おたずねください。

がときとして起きています。こうしたトラブルを防ぐために、県や市では関係業者に対して、新たに宅地開発を行う場合、水道用水と同じ基準による水質検査を行うよう指導しています。これから開発された住宅を購入する場合には、その井戸水の水質検査の結果をよく確かめ、飲料水による健康被害等のトラブルが起こらないよう注意しましょう。

■「技能に関する作文・標語」募集

- 題材 技能・職業訓練に関するもの
- 応募資格 〈作文〉技能者、職業訓練指導員、事業主、職業訓練校の訓練生(標語)特に制限なし
- 応募方法 〈作文〉400字詰め原稿用紙5枚以内(標語)ハガキ1枚に1点(1人何点でも可)
- 応募方法 9月20日までに、住所氏名、生年月日(年齢)、職業、勤務先(学校名)を明記し、県職業訓練課(滝町1-1 ☎22-4111)へ

■「家庭のお菓子」講習会

- 日時 9月13日(火) 午前10時~
- 場所 県婦人会館(温泉五丁目)
- 内容 チーズクリームケーキ、アップルパイ、三色ゼリーなど
- 会費 400円(当日450円)
- 講師 福島登美子先生
- 問い合わせ 山岡亮子さん(大内御堀 ☎24-1898)へ

技能開発センター 職業訓練生募集

- 訓練種類 職業転換訓練課程
- 訓練科目 募集人員 溶接科・15人、機械科・10人、木工科・10人、自動車整備科・25人
- 入所日 10月4日
- 申込期限 9月16日まで
- 問い合わせ 山口公共職業安定所(神田町1-75 ☎22-0043) または山口技能開発センター(大字矢原字花ノ木1284-1 ☎22-1948)へ

■小売商(販売士)二級検定試験

- 日時 10月5日(水) 午後1時~
- 場所 山口商工会議所中市会館
- 受験料 3,200円
- 申し込み 9月7日までに受験料を添えて、山口商工会議所(中央四丁目5-16 ☎25-2300)へ

9月の休日当番医	外科系		内科系		外科系		内科系			
	病院名	電話	病院名	電話	病院名	電話	病院名	電話		
4	佐々木外科病院	山口☎2537	野瀬内科小児科	山口☎2655	第一病院	小郡☎0333	第一病院	小郡☎0333	同仁病院	阿知須2130
11	外河脳外科	山口☎1333	奥田胃腸科内科	山口☎2188	同仁病院	阿知須2130	上郷医院	小郡☎0916	田村内科	嘉川4749
15	林外科	山口☎0139	赤川医院	山口☎0299	吉武医院	秋穂2330	田中内科	小郡☎2325	小野医院	秋穂2353
18	柴田病院	山口☎2800	尼崎医院	山口☎1771	林病院	小郡☎0411	岡村医院	小郡☎32053	新井医院	阿知須2048
23	吉永外科	山口☎3263	安保医院	山口☎27681	共立病院	阿知須2200	河端内科	小郡☎3820	三河内医院	秋穂2711
25	奥山整形外科	山口☎0022	池田内科	山口☎1049	嘉村外科	小郡☎2513	柳澤小児科	小郡☎3121	佐藤医院	阿知須2126

■休日当番医診療時間 8時30分~17時30分 ■日曜・祝日の夜間は、休日夜間急病診療所(熊野町、県薬師会館内 ☎2266)へ、19時~23時 ■日曜・祝日の歯科は県口腔センター(吉敷下東、県歯科医師会館内 ☎1820)へ、9時~15時

■旧市内の一部地域で郵便配達一日一度 山口郵便局では、9月1日から通信力の高い地域を除く旧市内の一部地域で、郵便物の配達が一たびとなります。